2023

## 川の環境学習会 in 無加川・北見市立三輪小学校

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年7月10日(月)と7月18日(火)に、 北見市立三輪小学校5年生3クラス93名を対象 に「川の環境学習会」を開催しました。7月10日 は常呂川支流無加川の豊大橋下流で、7月18日は 三輪小学校理科室で行いました。

学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ「川の安全講習会」、川に生息している水生生物から水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観察・採捕する「魚類調査」を実施しました。



開催場所: 豊大橋下流(7/10)、三輪小学校理科室(7/18)

## ◆7月10日の実施内容◆

当日は午前から気温が27℃を超える暑い日でした。熱中症予防のため、初めの1クラスのみ学習会を実施し、残り2クラスは7月18日に延期することになりました。

「川の安全講習会」では、"1人では川に行かない" "川に流された人がいたら助けを呼ぶ"といったことを学びました。

ライフジャケットを正 と着用した後は、「水童たちはこぶし大ほどの川底っと はこぶし大ほどの川底っした。 を手に取り、石にくっしたる生物を観察にあり、 した。また、バットリートで、 もたった石からピンセットけ、 た石からピンと取り分け、 た石がを種類ごと取り分け、 たている生物数をカウは、 たっしました。 その結果、



川に流されたらどうする!? 対処のしかたを学びました



川の石には どんな水生生物がいるかな?

ラタカゲロウなど"きれいな水にすむ水生生物"の ほか、シマトビケラ・ヒゲナガカワトビケラなどが 多く見られ、この調査地点の水質が良好であること がわかりました。

「魚類調査」では、事前にスタッフが捕ったエゾウグイ・ヤマメ・フクドジョウ・アメマスなどをタライで観察後、児童たちが実際にタモ網を持って川に入り、魚とりに挑戦しました。中にはヤマメを捕った児童もいました。



タモ網で魚とりに挑戦!

## ◆7月18日の実施内容◆

当日は予想最高気温が 20℃未満と低く雨予報 もあり、加えて前日の降雨 による川の増水や濁りが あったため、川辺での学習 会を断念し、三輪小学校理 科室で学習会を実施しま

「川の安全講習会」に加えライフジャケットの カープジャケットを学んだ後は、2 用方法を学んだ後は、「水生」を が調査」と「魚類調査」を を互に実施しまし、タートでを 生生物調査」では、の石といたのでは、の石といたがである。 大きないが、の石といいでは、 が関するがでするが、 が関するがでするが、 がある。 では、 があるに、 があるに、 があるに、 があるに、 があるに、 があるに、 があるに、 があるに、 がいたが、 がいが、 がいが



川の近くではライフジャケットを 着用しましょう



タライの水生生物を観察



水槽の中で泳ぐ無加川の魚に 興味津々

天候に左右された学習会でしたが、児童たちにとって貴重な体験となりました。

出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください

090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

2023

川の環境学習会 in 常呂川(北見市立上常呂小学校)

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年7月19日(水)に、北見市を流れる常 呂川の金比羅橋上流において、北見市立上常呂小学 校3年生10名を対象に「川の環境学習会」を開催 しました。

学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ 「川の安全講習会」、川に生息している水生生物か ら水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観察・ 採捕する「魚類調査」を実施しました。



## ▶実施内容◆

「川の安全講習会」で は、川に近づく時の注意点 や川の危ない場所につい て学習。"1人では川に行 かない""川に流された 人がいたら助けを呼ぶ" といったことを学びまし



川での注意点を学びました

ライフジャケットを正しく着用した後は、「水生 生物調査」です。児童たちはこぶし大ほどの川底の



水生生物がついていそうな 石を探します



常呂川の石には どんな水生生物がいるかな?

石を手に取り、石にくっついている生物を観察しま した。また、バットにあげた石からピンセットで生 物を種類ごとに取り分け、それぞれの生物数をカウ ントしました。その結果、シマトビケラやカワニナ など"ややきれいな水にすむ水生生物"のほか、マ ダラカゲロウやヒルなどが見られ、この調査地点の 水質が比較的良好であることがわかりました。

次は「魚類調査」です。 まずは、事前にスタッフが 捕ったエゾウグイ・ヤマ メ・フクドジョウ・ヤツメ などをタライで観察しま した。その後、児童たちが 実際にタモ網を持って川 に入り、魚とりに挑戦。自 由に魚を狙ったり、みんな でタモ網を並べて上流か ら魚を追い立てたりしま した。小さなフクドジョウ を捕る児童もいました。

児童たちにとって貴重 な体験ができた学習会と なりました。



タモ網で魚とりに挑戦!



みんなでタモ網を並べて 魚を待ち構えます

### 児童が捕った生物たち







シマトビケラ マダラカゲロウ

## 〜知っ*て得する川の安全情報 天気〜*

川に近づく前に天気予報をチェックしましょう。その際、 自分が行く場所だけではなく、川の上流の天気も忘れずに。 その場所が晴れていても、上流で大雨が降れば、急に水かさ が増すことがあります。水が濁ってきたり、枝や落ち葉が流 れてきたりしたら、すぐに川から離れましょう。

川にいるときに天気が急変することもあります。今いる場 所や上流側の空が暗くなってきたり、雷の音が聞こえてきた

り、急に冷たい風が吹いてきた りしたら、天気急変のサインで す。川の増水だけでなく、雷や ひょうからも身を守らなけれ ばなりません。速やかに川から 離れ、安全な屋内に避難しまし ょう。



出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください

090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

## 2023

# ews Leffer

## → 川の環境学習会 in 北見市立小泉小学校

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年7月20日(木)に、北見市立小泉小学 校理科室において、小泉小学校4年生2クラス71 名を対象に「川の環境学習会」を開催しました。

学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ 「川の安全講習会」、川に生息している水生生物か ら水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観察・ 採捕する「魚類調査」を実施しました。



魚類・水生生物採捕箇所:常呂川 香りゃんせ公園付近

## ◆実施内容◆

「川の安全講習会」では、川に近づく時の注意点 や川の危ない場所について学習。"1人では川に行 かない" "川に流された人がいたら助けを呼ぶ" といったことや、実際に川に近づく際にはライフジ ャケットを着用することを学びました。

スタッフが事前に簡易測定した水質を説明した 後、川の生物を調べることでも水のきれいさがわか ることを伝え、クラスを2グループに分けて「水生 生物調査」と「魚類調査」を交互に実施しました。

「水生生物調査」では、タライに入れた常呂川の 水や石にすむ生物を観察しました。今回採捕した生 物は、ヒラタカゲロウやヤマトビケラなどの"きれ いな水にすむ水生生物"や、ヒル・シマトビケラ・ ヒゲナガカワトビケラなどたくさんの種類が見ら れました。その結果、採捕箇所の水質が良好である ことがわかりました。

「魚類調査」では、水槽中のエゾウグイ・ヤマメ・ フクドジョウ・カワヤツメ属などを観察し、常呂川 にはどのような魚が生息しているのかを学びまし た。また、観察ケースにとった魚では普段は見られ ない様々な方向からの魚の姿が観察できました。

児童たちにとって貴重な体験ができた学習会と なりました。



川に流されたらどうする!? 対処のしかたを学びました



常呂川の水質はどうかな?



タライの水生生物を観察



ヒゲナガカワトビケラを ピンセットでつかみたい!



水槽を泳ぐ常呂川の魚に 興味津々



フクドジョウのお腹は どうなってるのかな?

ライフジャケット~

### 〜知っ*て得する川の安全情報*

川の水の中では、人間の体は 数%程度しか水面から出ませ ん。助けを呼ぶために手を上げ ると、その数%を手が費やして しまうため、頭が水面下に沈 み、呼吸ができなくなってしま います。ライフジャケットを正 しく着用すれば、頭が水面から 出るため呼吸ができ、さらに手 が自由になるため助けを呼ぶ ことができるようになります。

川に近づく際には、大人・子 どもを問わず必ずライフジャ ケットを着用しましょう。





出典 / 河川財団「水辺の安全ハンドブック」 Illustration / 山下 航

出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください

090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

川の環境学習会 in 隈川(北見市立常呂小学校)

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年7月6日(木)に、北見市を流れる常呂 川支流の隈川において、北見市立常呂小学校4年生 16名を対象に「川の環境学習会」を開催しました。 学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ 「川の安全講習会」、川に生息している水生生物か ら水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観察・ 採捕する「魚類調査」を実施しました。



## ▶実施内容◆

「川の安全講習会」で は、川に近づく時の注意点 や川の危ない場所につい て学習。"1人では川に行 かない" "川に流された 人がいたら助けを呼ぶ" といったことを学びまし



ライフジャケットを正しく着用した後は、川に近 づきいよいよ調査です。スタッフが事前に簡易測定 した水質について説明した後、川の生物を調べるこ

とでも水のきれいさがわ かることを伝え、「水生生 物調査」を行いました。児 童たちはこぶし大ほどの 川底の石を手に取り、石に ついている生物を観察し ました。また、バットにあ げた石からピンセットで



この川の水質はどうかな?

生物を種類ごと取り分け、 それぞれの生物数をカウ ントしました。その結果、 ヒラタカゲロウ・ヤマトビ ケラ・ウズムシなど"きれ いな水にすむ水生生物"が 多く見られ、この調査地点 の水質が良好であること がわかりました。



川の石には どんな水生生物がいるかな?



エゾウグイやヤマメなどが 隈川にいるんだね



みんなでタモ網を並べて 魚を待ち構えます

次は「魚類調査」です。 まずは、事前にスタッフ が捕ったエゾウグイ・ヤ マメ・フクドジョウなど をタライで観察しました。 その後、児童たちが実際 にタモ網を持って川に入 り、魚とりに挑戦。自由に タモ網をもって魚を狙っ たり、みんなでタモ網を 並べて上流から魚を追い 立てたりしました。1人 でたくさんの魚を捕る児 童もいました。

児童たちにとって貴重 な体験ができた学習会と なりました。

### ~知って得する川の安全情報 天気~

川に近づく前に天気予報をチェックしましょう。その際、 自分が行く場所だけではなく、川の上流の天気も忘れずに。 その場所が晴れていても、上流で大雨が降れば、急に水かさ が増すことがあります。水が濁ってきたり、枝や落ち葉が流 れてきたりしたら、すぐに川から離れましょう。

川にいるときに天気が急変することもあります。今いる場 所や上流側の空が暗くなってきたり、雷の音が聞こえてきた

り、急に冷たい風が吹いてき たりしたら、天気急変のサイ ンです。川の増水だけでなく、 雷やひょうからも身を守らな ければなりません。速やかに 川から離れ、安全な屋内に避 難しましょう。



出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください 090-0802 北海道北見市田端町71番地 北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課





川の環境教育 in 網走川

## 船橋市・津別町青少年交流事業プログラム 実施レポート

### ◆開催概要◆

令和5年8月8日(火)に、津別町中央公民館で、 船橋市と津別町の小・中学生40名を対象に、船橋 市・津別町青少年交流事業プログラム「川の環境教 育」を開催しました。

本プログラムでは、川で遊ぶ際の危険回避の方法 を学ぶ「みずべ安全講習」、屋外で必要となる様々な ロープの使い方を学ぶ「ロープワーク講習」、川に生 息している水生生物から水質を判定する「水生生物 調査」を行いました。



## ◆実施内容◆

前日までの雨による網走川の増水や濁りのため、 川辺ではなく屋内開催となりました。開会式は公民 館の講堂で行われ、学生代表挨拶や川に近づく際の 注意点などの説明が行われました。

記念撮影の後、3グループに分かれて「みずべ安 全講習」「ロープワーク講習」「水生生物調査」をロ -テーションで行いました。

「みずべ安全講習」では、実際にライフジャケッ トを着用し、川で流されたときの姿勢や、流された 人をスローロープで救出する方法を学びました。参 加者は、台車に乗って流れてくる"要救助者"をめ がけて、ステージの上から次々とスローロープを投 げ救助していました。また、実際にボートに乗って 座り方やパドルの扱い方などを学習しました。

「ロープワーク講習」では、基本の "8の字結び (エイトノット)"や"もやい結び(ポーライン)""と っくり結び(クラブヒッチ)"などを習得し、それら を応用して縄ばしごなどを作成しました。

「水生生物調査」では、スタッフが事前に採水し

た網走川の水についてパックテスト®を用いた簡易 水質調査を行った後、網走川などで採取した水生生 物や魚類を観察しました。また、水生生物の種類か らも水のきれいさがわかることを学習し、網走川は ヘビトンボやヒラタカゲロウがすむきれいな水で あることが分かりました。

川で開催できなかったことは残念でしたが、その 分屋内で深く学習できたプログラムとなりました。



川に流されたらどうする!?



ロープを投げて救助します





ロープをどこに通す? もやい結びを習得中!



ヘビトンボがたくさんいる! タライの水生生物を観察



緞帳を背景に記念撮影

川下りさながら ボートに乗りパドルを操作



網走川の水質はどうかな?



網走川にすんでいる魚類を 学びました

出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください 090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

2023

## 川の環境学習会 in 常呂川(北見市立南小学校)

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年7月7日(金)に、北見市を流れる常呂 川の見晴大橋下流において、北見市立南小学校4年 生3クラス92名を対象に「川の環境学習会」を開 催しました。

学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ 「川の安全講習会」、川に生息している水生生物か ら水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観察・ 採捕する「魚類調査」を実施しました。



## ▶実施内容◆

「川の安全講習会」では、川に近づく時の注意点 や川の危ない場所について学習。"1人では川に行 かない" "川に流された人がいたら助けを呼ぶ" といったことを学びました。

ライフジャケットを正しく着用した後は、「水生 生物調査」です。児童たちはこぶし大ほどの川底の 石を手に取り、石にくっついている生物を観察しま した。また、バットにあげた石からピンセットで生 物を種類ごと取り分け、それぞれの生物数をカウン トしました。その結果、ヒラタカゲロウ・ヤマトビ ケラなど"きれいな水にすむ水生生物"のほか、マ ダラカゲロウ・ヒゲナガカワトビケラなどが多く見 られ、この調査地点の水質が良好であることがわか りました。

次は「魚類調査」です。まずは、事前にスタッフ が捕ったエゾウグイ・ヤマメ・フクドジョウなどを タライで観察しました。その後、児童たちが実際に タモ網を持って川に入り、魚とりに挑戦。自由にタ モ網をもって魚を狙うと、小さなフクドジョウをた くさん捕ることができました。最後に、採捕許可が 必要な"投網"のスタッフによる実演を見学し、魚 類調査を終えました。

児童たちにとって貴重な体験ができた学習会と なりました。



川に流されたらどうする!? 対処のしかたを学びました



水生生物がついていそうな 石を探します



川の石には どんな水生生物がいるかな?



ヤマメやフクドジョウなどが 常呂川にいるんだね



狙うは大物!? タモ網で魚とりに挑戦!



投網で捕れた魚をチェック

### ~知って得する川の安全情報 水深の見え方~

川で遊ぶ際に、水深が浅いと思ったところが意外と深い、 ということがあります。これは光の屈折によるもので、水の

入ったカップの底が浅く見え ることでも確認できます。

思いがけず深みにはまる と、パニックになりおぼれて しまいます。水深の目測は当 てにならないことを意識し、 万が一深みにはまってもおぼ れないように、ライフジャケ ットを装着しましょう。



左:空のカップ 右:水が 3cm 入ったカップ 水があるとカップが浅く見える

出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください

090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

2023

川の環境学習会 in 無加川(北見市立北光小学校)

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年8月30日(水)に、北見市を流れる常 呂川支流無加川の無加川橋下流において、北見市立 北光小学校4年生2クラス71名を対象に「川の環 境学習会」を開催しました。

学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ 「川の安全講習会」、川に生息している水生生物か ら水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観察・ 採捕する「魚類調査」を実施しました。



### ◆実施内容◆

学習会は、当初7月中旬に実施予定でしたが、雨 や猛暑で延期となり、8月下旬の開催となりました。 「川の安全講習会」では、川に近づく時の注意点

や川の危ない場所について学習。"1人では川に行 かない" "川に流された人がいたら助けを呼ぶ" といったことを学びました。

ライフジャケットを正しく着用した後は、「水生 生物調査」と「魚類調査」です。3班に分かれ、事 前に採捕した水生生物や魚類を観察しました。川に すむ生物を調べることで水のきれいさがわかりま す。無加川橋下流ではヒラタカゲロウやヘビトンボ といった"きれいな水にすむ水生生物"のほか、シ マトビケラやヒゲナガカワトビケラなどが見られ ました。また、タライに入ったエゾウグイ・ヤマメ・ フクドジョウなどを観察し、無加川に生息する魚に ついて学びました。

最後は、児童たちが実際にタモ網を持って川に入 り、魚とりに挑戦。タモ網を並べて上流から魚を追 い立てると、小さなフクドジョウを捕ることができ ました。

児童たちにとって貴重な体験ができた学習会と



川に流されたらどうする!? 対処のしかたを学びました



無加川にすむ水生生物を観察



無加川には いろんな魚がいるんだね



タモ網をもって いざ川へ!



狙うは大物!? 魚とりに挑戦!



みんなでタモ網を並べて 魚を待ち構えます

### ~知って得する川の安全情報 天気~

川に近づく前に天気予報をチェックしましょう。その際、 自分が行く場所だけではなく、川の上流の天気も忘れずに。 その場所が晴れていても、上流で大雨が降れば、急に水かさ が増すことがあります。水が濁ってきたり、枝や落ち葉が流 れてきたりしたら、すぐに川から離れましょう。

川にいるときに天気が急変することもあります。今いる場 所や上流側の空が暗くなってきたり、雷の音が聞こえてきた

り、急に冷たい風が吹いてき たりしたら、天気急変のサイ ンです。川の増水だけでなく、 雷やひょうからも身を守らな ければなりません。速やかに 川から離れ、安全な屋内に避 難しましょう。



出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください 090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

2023

水辺の学習会 in 網走市立西小学校

## 魚類と水生生物の観察 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年7月11日(火)に、網走市立西小学校 3・4年生35名を対象に「水辺の学習会」を開催 しました。

当日は悪天候のため網走川右岸遊歩道の清掃活 動は中止となりましたが、西小学校体育館で「川に 関する講話」を行った後、事前に網走川で採捕した 生物を用いて「魚類と水生生物の観察」を実施しま した。



## 実施内容◆

「川に関する講話」で は、川に近づく時の注意 点や川の危ない場所につ いて学習。"1人では川に 行かない" "川に流され た人がいたら助けを呼 ぶ"といったことを学び ました。

講話の後は各学年に分 かれ「魚類と水生生物の 観察」を実施しました。

『魚類の観察』では、水 槽に入ったヌマガレイ・ ワカサギ・ヌマチチブな どの魚を観察し、網走川 にはどのような魚が生息 しているかを学びました。



川で楽しく安全に遊ぶための 注意点を学びました



網走川にはどのような 魚がすんでいるのかな?

『水生生物の観察』では、タライに入ったモクズ ガニ・ヤマトシジミ・イソコツブムシなどの生物を

観察しました。児童たちは タライの中を縦横無尽に 動くモクズガニに興味 津々。おなかに卵を抱えた モクズガニを見つけた児 童もいました。

川にすむ生物を調べる ことで水のきれいさがわか ります。今回の学習会で生 物を採捕した箇所は汽水 域(海水と淡水の中間にあ たる水域)にすむ生物が多 く、ヤマトシジミなど"や やきれいな水にすむ水生 生物"や、イソコツブムシ など"きたない水にすむ水 生生物"が多く見られまし た。



モクズガニに興味津々



網走川にはどのような 水生生物がいたかな?

児童たちにとって普段見ることのできない"動く 魚類と水生生物"を観察する、貴重な体験ができた 学習会となりました。

### ~網走川の"水産動物の採捕禁止期間"~

網走川河口から網走湖湖口までの区域は、4月20日から 6月30日まで及び10月1日から12月31日までの期 間、"たも網""さで網"を使って水中にすむ生物を採捕する ことが禁止されています(北海道漁業調整規則第40条第5 項)。

学習会で展示したワカサギ・モクズガニ・ヤマトシジミ・ イソコツブムシなどの生物は、この期間には採捕することが できません。ルールを守って川に親しみましょう。



出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください 090-0802 北海道北見市田端町71番地 北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

2023

川の環境学習会 in 網走川(網走市立中央小学校)

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

### ◆開催概要◆

令和5年8月28日(月)に、美幌町を流れる網 走川の大正橋下流において、網走市立中央小学校5 年生28名を対象に「川の環境学習会」を開催しま した。

学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ 「川の安全講習会」、地域住民が多様な視点で川を 評価する「住民協働調査」、川に生息している水生生 物から水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観 察・採捕する「魚類調査」を実施しました。



## ▶実施内容◆

「川の安全講習会」では、川に近づく時の注意点 や川の危ない場所について学習。"1人では川に行 かない" "川に流された人がいたら助けを呼ぶ" といったことを学びました。

ライフジャケットを正しく着用した後は「住民協 働調査」です。この調査は全国的に行われているも ので、川のにおい・川底の感触・ごみの量などの確 認や、簡易水質測定キットによるpHなどの水質調 **査を行いました。** 

次は「水生生物調査」です。児童たちはこぶし大 ほどの川底の石を網バットの上で洗って石につい ていた生物を採取し、種類ごとにピンセットで取り 分け観察しました。生物の種類は、ヘビトンボ・ヤ マトビケラなど"きれいな水にすむ水生生物"のほ か、シマトビケラ・ヒゲナガカワトビケラなどが多 く見られ、この調査地点の水質が良好であることが わかりました。

最後は「魚類調査」です。まずは、事前にスタッ フが捕ったウグイ・フクドジョウ・スジエビ・ハゼ の仲間などをタライで観察しました。その後、児童 たちが実際にタモ網を持って川に入り、魚とりに挑 戦。タモ網を並べて上流から魚を追い立てると、小 さなフクドジョウなどがたくさん捕れました。

児童たちにとって貴重な体験ができた学習会と なりました。



川に流されたらどうする!? 対処のしかたを学びました



簡易水質測定キットで調査



川の水はどんなにおいかな? においを確認中



川の石には 水生生物がたくさん!



網走川には どんな水生生物がいるかな?



タモ網を並べて 魚を追い立てます

## ~知って得する特定外来生物~

学習会会場付近ではウチダザリガニ が捕れることがあります。ウチダザリ ガニは「外来生物法」で定める「特定外 来生物」に該当するため、飼育・運搬・ 保管・輸入・放流・譲渡が禁止されてい ます。もし捕まえた場合は、絶対に持ち 帰らずその場でリリースしましょう。



ウチダザリガ ハサミ付け根の 白い模様が特徴的

出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください 090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課

## 2023

## ews Leffer



➡ 川の環境学習会 in 網走川(網走市立潮見小学校)

## 水生生物調査 & 魚類調査 実施レポート

## ◆開催概要◆

令和5年8月29日(火)・31日(木)に網走市 を流れる網走川の下流部で、網走市立潮見小学校4 年生72名を対象に「川の環境学習会」を開催しま した。

学習会では、川で遊ぶ際の危険回避方法を学ぶ 「川の安全講習会」、川に生息している水生生物か ら水質を判定する「水生生物調査」、川の魚を観察・ 採捕する「魚類調査」を実施しました。



## ◆実施内容◆

29日は気温が20℃前後と涼しい日でしたが、 31日は一転して午前から25℃を超える暑い日 となりました。

「川の安全講習会」では、川に近づく時の注意点 や川の危ない場所について学習。"1人では川に行 かない" "川に流された人がいたら助けを呼ぶ" といったことや、実際に川に近づく際にはライフジ ャケットを着用することを学びました。

ライフジャケットを正しく着用した後は、「水生 生物調査」と「魚類調査」です。まずは3班に分か れ、事前に採捕した水生生物や魚類を観察しまし た。川にすむ生物を調べることで水のきれいさがわ かります。開催場所は汽水域(海水と淡水の中間に あたる水域)にすむ生物が多く、ヤマトシジミなど の"ややきれいな水にすむ水生生物"や、イソコツ ブムシなどの"きたない水にすむ水生生物"が見ら れました。また、タライに入ったヌマチチブ・ヌマ ガレイ・メバル属の魚類などを観察し、網走川には どのような魚が生息しているのかを学びました。

最後に、川でタモ網をもって魚とりに挑戦し、川 底にすむヌマチチブの稚魚やヤマトシジミなどを とることができました。

児童たちにとって貴重な体験ができた学習会と なりました。



川に流されたらどうする!? 対処のしかたを学びました



どんな水生生物が 網走川にすんでいるかな?



タライの魚たちに夢中!



タモ網で魚とりに挑戦!

### ~網走川の"水産動物の採捕禁止期間"~

網走川河口から網走湖湖口までの区域は、4月20日から 6月30日まで及び10月1日から12月31日までの期 間、"たも網""さで網"を使って水中にすむ生物を採捕する ことが禁止されています(北海道漁業調整規則第40条第5 項)。

学習会で展示したヤマトシジミ・イソコツブムシ・ヌマチ チブ・ヌマガレイなどの生物は、この期間には採捕すること ができません。ルールを守って川に親しみましょう。



出前講座のお申込み・お問い合わせは下記連絡先へお寄せください

090-0802 北海道北見市田端町71番地

北海道開発局 網走開発建設部 北見河川事務所 計画課